

1 2018年度CPE指定記事一覧

CPE指定記事とは、毎月お届けしている会計・監査ジャーナルとJICPAニュースレターに掲載の記事のうち、CPEマークを付した記事のことです。CPE指定記事による研修は自己学習として40単位まで取得できます。

CPE指定記事による研修は強制ではありませんが、CPEの単位取得にお困りの場合は、CPE指定記事により自己学習されることをお勧めします。

なお、CPE指定記事には有効期間がありますのでご注意ください。

指定記事マーク：

履修単位：CPE指定記事の末尾に記載

申告方法：電子申告又はFAX申告（随時申告書第一号用紙CPE指定記事専用）による。いずれの場合も200字程度の研修概要等の記載が必要。



単位の上限：1事業年度に取得できるCPE指定記事の単位の
上限は40単位（ただし、自己学習全体でも40単位が上限）

対象となるCPE指定記事：申告事業年度及び前事業年度中に指定されたCPE指定記事

■2018年度に対象となるCPE指定記事

- ・会計・監査ジャーナル：2017年（平成29年）5月号～2019年（平成31年）4月号
- ・JICPAニュースレター：2017年（平成29年）5月号～2019年（平成31年）4月号

●2018年度CPE指定記事一覧

※下表のほか、これから発行される会計・監査ジャーナル2019年2月号3月号4月号及びJICPAニュースレター2019年2月号3月号4月号に掲載のCPE指定記事も対象となります。

<会計・監査ジャーナルのCPE指定記事>

号数	教材コード	タイトル	単位数
2017年5月号	J010120	グローバルリーダーズ 第2回 CPA Canada会長兼CEO Joy Thomas ※必須研修科目「職業倫理」研修教材	1
2017年5月号	J030410	【解説】IFRS適用企業監査の現場で—プロジェクト推進の留意点と監査上の留意点— ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」研修教材	1
2017年5月号	J020734	【連載】会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第5回：業界の慣習と収益の認識—JAL事件 ※会計・監査ジャーナル2017年4月号に掲載されている「【連載】会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第4回：収益の認識と引当金の設定—NOVA事件」（p36）を併読した場合に単位が付与されます。	1

号数	教材コード	タイトル	単位数
2017年5月号	J040323	■「租税相談Q & A」第300回■「子会社を整理する場合の合併・解散と税務」と「事前確定届出給与と未払金経理」 ※必須研修科目「税務」研修教材	1
2017年5月号	J040324	【連載】CPA Tax Insight BEPSにおける租税回避防止策の動向 ※必須研修科目「税務」研修教材	1
2017年6月号	J010121	監査法人の組織的な運営に関する原則≪監査法人のガバナンス・コード≫監査法人のガバナンス・コードに関する有識者検討会 (p.9) ※必須研修科目「職業倫理」研修教材	1
2017年6月号	J030411	【インタビュー】柴常務理事インタビュー 社会福祉法人のガバナンス確保に向けて～持続可能な社会保障制度確立への公認会計士の貢献～ (p.14) ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」研修教材	1
2017年6月号	J040325	■「租税相談Q & A」第301回■個人が法人に貸し付けている土地に関する課税と評価 (p.52) ※必須研修科目「税務」研修教材	1
2017年7月号	J010122	会計・監査ジャーナル座談会 監査法人ガバナンス・コードをめぐって※必須研修科目「職業倫理」研修教材 (p.8)	3
2017年7月号	J030412	グローバル会計・監査フォーラム「国際的な市場経済を支える会計・監査の最新動向」報告※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」研修教材 (p.26)	1
2017年7月号	J030413	グローバル会計・監査フォーラム「公認会計士監査の変革のとき～品質による競争の時代へ」報告※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」研修教材 (p.34)	1
2017年7月号	J020735	【連載】会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第7回 関係会社株式の減損 三洋電気事件 (p.66) ※会計・監査ジャーナル2017年6月号に掲載されている「【連載】会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第6回：資産の認識の中止－ビックカメラ事件」(p.46)を併読した場合に単位が付与されます。	1
2017年7月号	J040326	■「租税相談Q & A」第302回■ファイナンス・リースの税務処理※必須研修科目「税務」研修教材 (p.80)	1
2017年7月号	J030414	■アカデミック・フォーサイト■ITの進展による監査業務の深化※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」研修教材 (p.124)	1
2017年8月号	J010123	【座談会】国際会計士倫理基準審議会Richard Fleck副議長に訊く～国際会計士倫理基準審議会の活動と日本における適用について～※必須研修科目「職業倫理」(p.8)	1
2017年8月号	J030415	シンポジウム「監査品質を高めるための監査役等との協働体制の強化」報告 ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」(p.16)	1
2017年8月号	J010124	【解説】「監査法人の組織的な運営に関する原則」(監査法人ガバナンス・コード)の概要※必須研修科目「職業倫理」(p.28)	1
2017年8月号	J020736	日本公認会計士協会主催「IFRS財務諸表における表示・開示－IASB・利用者・監査人の視点から－」研修会報告(2017年3月3日東京)(後編)(p.50) ※会計・監査ジャーナル2017年6月号に掲載されている「日本公認会計士協会主催「IFRS財務諸表における表示・開示－IASB・利用者・監査人の視点から－」研修会報告(2017年3月3日東京)(前編)」(p.24)を併読した場合に単位が付与されます。	1

号数	教材コード	タイトル	単位数
2017年8月号	J050132	【連載】クイズでわかる 管理会計の最先端 第12回 管理会計情報の拡張について (p.68) ※会計・監査ジャーナル2017年5月号より掲載されている「【連載】クイズでわかる 管理会計の最先端第10回～第12回」を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。【第10回】2017年5月号 (p54) 【第11回】2017年7月号 (p72)	1
2017年8月号	J040327	■「租税相談Q & A」第303回■私道として評価することの可否について※必須研修科目「税務」研修教材 (p.106)	1
2017年8月号	J040328	【解説】平成29年度税制改正のポイント解説 法人税関係の一部改正 ※必須研修科目「税務」研修教材 (p.71)	2
2017年8月号	J040329	【解説】平成29年度税制改正のポイント解説 所得税関係の一部改正※必須研修科目「税務」研修教材 (p.83)	2
2017年8月号	J040330	【解説】平成29年度税制改正のポイント解説 国際課税関係の改正※必須研修科目「税務」研修教材 (p.98)	1
2017年8月号	J040331	【連載】CPA Tax Insight BEPSと外国子会社合算税制③ ※会計・監査ジャーナル2017年6月号より掲載されている「CPA Tax Insight BEPSと外国子会社合算税制①～③」を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。 【BEPSと外国子会社合算税制①】2017年6月号 (p55) 【BEPSと外国子会社合算税制②】2017年7月号 (p83) ※必須研修科目「税務」研修教材 (p.110) ※会計・監査ジャーナル2017年6月号より掲載されている「CPA Tax Insight BEPSと外国子会社合算税制①～③」を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。 【BEPSと外国子会社合算税制①】2017年6月号 (p55) 【BEPSと外国子会社合算税制②】2017年7月号 (p83) ※必須研修科目「税務」研修教材	1
2017年8月号	J050133	【連載】事例に学ぶ◇企業行動の理論と実践 第20回 焦点化と徹底した差別化で、グローバル展開を推進する (p.116) ※会計・監査ジャーナル2017年7月号に掲載されている「【連載】事例に学ぶ◇企業行動の理論と実践 第19回 現地化と標準化をバランスさせ、事業の国際化を図る」(p96)を併読した場合に単位が付与されます。	1
2017年9月号	J030417	監査人の交代理由等の開示の充実に係る日本公認会計士協会の取組について—監査交代の理由等に関するアンケート調査結果と今後の対応— (p12) ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」	1
2017年9月号	J030418	【特別寄稿】監査法人の監査品質向上のための一考察 (後編) (P26) ※会計・監査ジャーナル2017年8月号に掲載されている「【特別寄稿】監査法人の監査品質向上のための一考察 (前編)」(p35)を併読した場合に単位が付与されます。 ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」	1
2017年9月号	J030419	【解説】米国公開企業会計監視委員会監査報告に関する新しい監査基準～監査の透明性の向上に向けて～ (p32) ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」	1
2017年9月号	J030420	「品質管理レビューの概要 (平成28年度)」並びに「品質管理審議会活動の概要」及び「平成28年度品質管理委員会活動に関する勧告書」の公表について (p46) ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」	1

号数	教材コード	タイトル	単位数
2017年9月号	J020737	【連載】 会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第9回「再売買代金」の負債計上の要否－安愚楽牧場事件(p74) ※会計・監査ジャーナル2017年8月号に掲載されている「【連載】 会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第8回：複数の会計処理方法と業界の慣行－大竹貿易株式会社」(p63)を併読した場合に単位が付与されます。	1
2017年9月号	J040332	■「租税相談Q&A」第304回■同業者団体の役員に対する日当の税務上の取扱い (p94) ※必須研修科目「税務」研修教材	1
2017年10月号	J020738	【インタビュー】 国際会計基準審議会 (IASB) Sue Lloyd副議長に訊く - IFRS解釈指針委員会の活動及び資本の特徴を有する金融商品 (FICE) プロジェクト - (p8)	1
2017年10月号	J010125	グローバル・リーダーズ第3回 国際会計士連盟会長 Rachel Grimes 国際会計士連盟CEO Fayezul Choudhury (p18) ※必須研修科目「職業倫理」研修教材	1
2017年10月号	J030422	【解説】「監査事務所検査結果事例集」の公表について (p30) ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」	1
2017年10月号	J020739	【解説】 企業会計基準公開草案第61号「収益認識に関する会計基準 (案)」等について (p50)	1
2017年10月号	J040333	■「租税相談Q&A」第305回■移転価格税制でいう「国外関連者」と外国子会社合算税制でいう「関連者」との異同 (p88) ※必須研修科目「税務」研修教材	1
2017年10月号	J050134	【連載】 実例に学ぶ◇企業行動の理論と実践 第22回 フリーのビジネスモデルを活用し、経済効果を広げる(p99) ※会計・監査ジャーナル2017年9月号に掲載されている「【連載】 <実例に学ぶ>企業行動の理論と実践 第21回 模倣と学習からイノベーションを起こし、ビジネスモデルを進化させる」(p98)を併読した場合に単位が付与されます。	1
2017年10月号	J020740	■アカデミック・フォーサイト■リース会計再考－リース契約に含まれるサービス構成要素の取扱いを中心にして－ (p120)	1
2017年11月号	J030423	グローバル会計・監査フォーラム「監査及び監査法人の透明性の向上と監査品質」(2017年7月27日開催) 報告記 (p8) ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」	1
2017年11月号	J040334	■「租税相談Q&A」第306回■取得価額が不明な場合の譲渡所得金額の計算 (p36) ※必須研修科目「税務」研修教材	1
2017年11月号	J050135	【連載】 実例に学ぶ◇企業行動の理論と実践 第23回：<ファイナンス理論編>④企業価値評価のファイナンス理論 (p46) ※会計・監査ジャーナル2017年5月号に掲載されている「【連載】 <実例に学ぶ>企業行動の理論と実践 第17回<ファイナンス理論編>③企業価値評価のファイナンス理論」(p66)を併読した場合に単位が付与されます。	1
2017年12月号	J020741	【座談会】 企業会計基準公開草案第61号「収益認識に関する会計基準 (案)」及び企業会計基準適用指針公開草案第61号「収益認識に関する会計基準の適用指針 (案)」をめぐって	1
2017年12月号	J030424	「監査、及び監査とガバナンスの関係－監査報告書と監査委員会による報告」	1
2017年12月号	J030425	【連載】 公認不正検査士の不正調査手法 第3回：平時から有事へ不正対応の初期段階における公認会計士への期待	2
2017年12月号	J040335	■「租税相談Q&A」第307回■ (法人税)	1

号数	教材コード	タイトル	単位数
2017年12月号	J040336	【連載】CPA Tax Insight BEPSと恒久的施設課税－③ 会計・監査ジャーナル2017年10月号より掲載されている「<連載>CPA Tax Insight BEPSと恒久的施設課税－①②」併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。 【BEPSと恒久的施設課税－①】2017年10月号（p93）、【BEPSと恒久的施設課税－②】2017年11月号（p40）	2
2017年12月号	J050136	【連載】実例に学ぶ◇企業行動の理論と実践 第24回 <マーケティング編>④「新規事業開発」を成功に導くステップ 2 会計・監査ジャーナル2017年6月号に掲載されている「<連載> [実例に学ぶ] 企業行動の理論と実践 第18回<マーケティング編>③「新規事業開発」を成功に導くステップ1」（p60）を併読した場合に単位が付与されます。	1
2017年12月号	J020742	【解説】「独立行政法人の財務報告に関する基本的な指針」の紹介	1
2017年12月号	J050137	第2回 ワークライフバランス・女性活躍制度に関する意見交換会 開催報告 会計・監査ジャーナル2017年11月号に掲載されている「第1回 ワークライフバランス・女性活躍制度に関する意見交換会 開催報告」（p14）を併読した場合に単位が付与されます。	1
2017年12月号	J050138	【連載】クイズでわかる 管理会計の最先端 第15回 会計・監査ジャーナル2017年9月号より掲載されている「<連載>クイズでわかる管理会計の最先端 第13回～第14回」を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。 【第13回】2017年9月号会計・監査ジャーナル2017年9月号（p80）、【第14回】2017年11月号（p32）	1
2018年1月号	J050139	IPOマーケットの健全な発展に向けて（後編） 会計・監査ジャーナル2017年12月号に掲載されている「IPOマーケットの健全な発展に向けて（前編）」（p34）を併読した場合に単位が付与されます。	1
2018年1月号	J020743	【連載】会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第13回：事業部門ごとの営業損益の記載の要否－ツノダ事件 会計・監査ジャーナル2017年10月号より掲載されている「【連載】会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す第10回～12回」を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。【第10回】2017年10月号（p78）、【第11回】2017年11月号（p26）、【第12回】2017年12月号（p62）	3
2018年1月号	J040337	■「租税相談Q & A」第308回■（資産税）	1
2018年1月号	J020744	【解説】地方自治法等の一部を改正する法律の解説（後編） 会計・監査ジャーナル2017年12月号より掲載されている「地方自治法等の一部を改正する法律の解説（前編）」（p105）を併読した場合に単位が付与されます。	1
2018年1月号	J030426	【新連載】協会担当役員に聞く！！ ～日本公認会計士協会の取組みを中心に～第1回 「監査上の主要な事項（Key Audit Matters）について」	1
2018年1月号	J050140	「米国企業統治におけるモニタリング・モデルの展開と日本法への示唆－資本市場規制の視点を踏まえて」	1
2018年2月号	J010126	公認会計士社外役員ネットワーク キックオフセミナー（2017年10月3日開催）の報告※必須研修科目「職業倫理」研修教材	1
2018年2月号	J020745	IFRSセミナー「IASBの最新動向」開催報告	1

号数	教材コード	タイトル	単位数
2018年2月号	J030427	【連載】協会担当役員に聞く!! ～日本公認会計士協会の取組みを中心に～第2回 ファーム・ローテーション制度について ※金融庁ウェブサイトから「監査法人のローテーション制度に関する調査報告（第一次報告）（平成29年7月20日公表）」全文を入手し併読した場合に単位が付与されます。 ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」	1
2018年2月号	J010127	金融商品取引法における課徴金事例集～不公正取引編～の公表について ※証券取引等監視委員会ウェブサイトから「金融商品取引法における課徴金事例集～不公正取引編～（平成29年8月公表）」全文を入手し併読した場合に単位が付与されます。 ※必須研修科目「職業倫理」	1
2018年2月号	J040338	■「租税相談Q&A」第309回■（法人税）	1
2018年2月号	J040339	企業法務 リストリクテッド・ストック（特定譲渡制限付株式）に関する平成29年度税制改正における変更点	1
2018年2月号	J030428	監査報酬の実態調査結果について	1
2018年2月号	J020746	アカデミック・フォーサイト IASBにおけるIFRS設定の現状と将来の展開に関する考察	1
2018年3月号	J020747	今3月期決算の実務ポイント [会計編]	3
2018年3月号	J040340	今3月期決算の実務ポイント [税務編－法人課税関係] ※必須研修科目「税務」	1
2018年3月号	J050141	【イベント報告】SDGsと経済発展－グローバルなビジネス環境への対応	1
2018年3月号	J030429	【連載】協会役員に聞く!! ～日本公認会計士協会の取組みを中心に～第3回 品質管理レビューと自主規制の在り方について ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」	1
2018年3月号	J020748	【連載】会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第15回：その事象に対応する会計基準が存在しない場合－日債銀事件 ※会計・監査ジャーナル2018年2月号に掲載されている「<連載>会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第14回 不動産の取得価額への支払利息参入－都市綜研インベストファンド事件」（p64）を併読した場合に単位が付与されます。	1
2018年3月号	J040341	■「租税相談Q&A」第310回■（法人税） ※必須研修科目「税務」	1
2018年3月号	J030430	「開示検査事例集」の公表について ※「開示検査事例集」（証券取引等監視委員会事務局 平成29年10月）（ http://www.fsa.go.jp/sesc/jirei/kaiji/20171003/01.pdf ）を併読した場合に単位が付与されます。※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応（不正事例研究）」	1
2018年3月号	J030431	アカデミック・フォーサイト 監査の品質を考える ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」	1
2018年4月号	J010128	パートナー・ローテーション等に関する公開草案についてのインタビュー※必須研修科目「職業倫理」	1
2018年4月号	J020749	【連載】会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第16回：不動産売却益の認識－ブリヂストン事件	1

号数	教材コード	タイトル	単位数
2018年4月号	J020750	【解説】実務対応報告第36号「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」の概要 ※実務対応報告第36号「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」(https://www.asb.or.jp/wp-content/uploads/yusho_2018_02.pdf)を併読した場合に単位が付与されます。	1
2018年4月号	J040342	■「租税相談Q & A」第311回■(国際租税) ※必須研修科目「税務」	1
2018年4月号	J040343	【連載】CPA Tax Insight 事業承継に関する税制の活用とその副作用③ ※「会計・監査ジャーナル」2018年2月号から掲載している「【連載】事業承継に関する税制の活用とその副作用①～③」を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。 ① 2018年2月号(76頁) ② 2018年3月号(91頁)※必須研修科目「税務」	1
2018年4月号	J040344	■アカデミック・フォーサイト■非営利法人の『所得の金額』をめぐる諸問題※必須研修科目「税務」	1
2018年4月号	J050142	【連載】協会役員に聞く！！～日本公認会計士協会の取組みを中心に～ 第4回：「女性会計士活躍促進に向けた取組みについて」	1
2018年5月号	J050143	【連載】協会役員に聞く！！～日本公認会計士協会の取組みを中心に～ 第5回：「中小企業支援に関する協会の取組みについて」	1
2018年5月号	J020751	【連載】会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第17回：預け金の資産性ーキャッツ事件	1
2018年5月号	J020752	【解説】企業会計基準第28号「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の概要	1
2018年5月号	J040345	■「租税相談Q & A」第312回■(法人税)	1
2018年5月号	J050144	【連載】クイズでわかる 管理会計の最先端 第18回 「会計・監査ジャーナル」2018年2月号より掲載している「【連載】クイズでわかる 管理会計の最先端 第16回～第17回」を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。 【第16回】2018年2月号(70頁) 【第17回】2018年3月号(84頁)	1
2018年5月号	J060118	【解説】経営研究調査会研究報告第61号「サステナビリティ報告におけるマテリアリティに関する現状と課題ー効果的なESG情報開示に向けてー」(概要) ※「経営研究調査会研究報告第61号 サステナビリティ報告におけるマテリアリティに関する現状と課題ー効果的なESG情報開示に向けてー」(http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/files/2-3-61-2-20180209.pdf)を併読した場合に単位が付与されます。	2
2018年5月号	J060119	【企業法務】近時の動向を踏まえた平成30年6月総会の留意点	1
2018年5月号	J020753	■アカデミック・フォーサイト■IFRS実務記述書「経営者による説明」改訂の視点ー「より広い企業報告」と財務報告の境界問題ー	1
2018年6月号	J030432	【連載】協会役員に聞く！！～日本公認会計士協会の取組を中心に～ 第6回：「社会福祉法人・医療法人への会計監査導入に係る取組について」	1
2018年6月号	J010129	会計基礎教育に関する実態等の調査結果の概要について	1

号数	教材コード	タイトル	単位数
2018年6月号	J060120	【連載】公認不正検査士の不正調査手法 第6回 「精神論ではなく、実践論としての職業倫理を考える」：③実践に活かす職業倫理－ミクロとマクロの視点 「会計・監査ジャーナル」2018年4月号より掲載している「【連載】公認不正検査士の不正調査手法 第4回～第5回」を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。 【第4回】2018年4月号（24頁） 【第5回】2018年5月号（16頁）	1
2018年6月号	J020754	【連載】会計処理の適切性をめぐる裁判例を見つめ直す 第18回 貸倒引当金と保証損失引当金－そごう事件	1
2018年6月号	J020755	【解説】実務対応報告第38号「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」の概要	1
2018年6月号	J040346	■「租税相談Q & A」第313回■（資産税）	1
2018年6月号	J050145	経営研究調査会研究報告第62号「早期着手による事業再生の有用性について」（概要）	1
2018年6月号	J060121	■アカデミック・フォーサイト■ERPの原理とその会計教育における対応	1
2018年7月号	J010131	公認会計士制度70周年特別企画 日本公認会計士協会歴代会長に聞く!! <第1回>森公高相談役	1
2018年7月号	J010130	【連載】協会役員に聞く!! ～日本公認会計士協会の取組を中心に～ 第7回：「社外役員会計士協議会の取組について」	1
2018年7月号	J020756	国際会計基準審議会（IASB）理事Nick Anderson氏に訊く－財務情報・非財務情報の重要性及び財務報告におけるコミュニケーションの改善－	1
2018年7月号	J030433	【解説】KAMの有用性－透明化・情報提供・動機づけ・ガバナンス	1
2018年7月号	J020757	【解説】企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」等の概要	1
2018年7月号	J040347	【連載】■「租税相談Q & A」第314回■（法人税）	1
2018年7月号	J020758	■アカデミック・フォーサイト■サステナビリティ会計と統合報告のあり方	1
2018年8月号	J010132	【連載】公認会計士制度70周年特別企画 日本公認会計士協会歴代会長に聞く!! <第2回> 山崎 彰三 相談役	1
2018年8月号	J010133	【特別寄稿】公認会計士制度70周年に寄せて	1
2018年8月号	J010134	【連載】協会役員に聞く!! ～日本公認会計士協会の取組みを中心に～ 第8回：「日本公認会計士協会の広報活動について」	1
2018年8月号	J060122	【イベント報告】「ICGN－IIRC東京コンファレンス2018「長期価値の創造に向けた旅」の報告	1
2018年8月号	J030434	【解説】監査・保証実務委員会研究報告第32号「内部統制報告制度の運用の実効性の確保について」の概要 ※「監査・保証実務委員会研究報告第32号 内部統制報告制度の運用の実効性の確保について」 (https://jicpa.or.jp/specialized_field/files/2-8-32-2-20180406.pdf)を併読した場合に単位が付与されます。	1
2018年8月号	J040348	■「租税相談Q & A」第315回■（資産税）	1
2018年8月号	J020759	平成28年度「国の財務書類」と財務書類の活用の取組みについて	1
2018年8月号	J040349	平成30年度税制改正のポイント解説（法人税関係の一部改正）	2

号数	教材コード	タイトル	単位数
2018年8月号	J040350	平成30年度税制改正のポイント解説（所得税関係の一部改正）	2
2018年8月号	J040351	平成30年度税制改正のポイント解説（国際課税関係の改正）	1
2018年9月号	J010135	【連載】公認会計士制度70周年特別企画 日本公認会計士協会歴代会長に聞く!!〈第3回〉 増田 宏一 相談役	1
2018年9月号	J050146	【特別鼎談企画】「女性活躍の秘訣と会計リテラシーの重要性について」	1
2018年9月号	J010136	【座談会】違法行為への対応に関する倫理規則改正について	1
2018年9月号	J010137	国際的な監査関連基準設定審議会のガバナンス改革について	1
2018年9月号	J040352	■「租税相談Q&A」第316回■（法人税）	1
2018年9月号	J040353	【連載】CPA Tax Insight 法人税法の企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」への対応〈法人税基本通達を中心に（第3回）〉 ※「会計・監査ジャーナル」2018年7月号から掲載している 【連載】CPA Tax Insight「法人税法の企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」への対応」第1回～第3回を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。 第1回 2018年7月号（80頁） 第2回 2018年8月号（107頁）	2
2018年9月号	J010138	【連載】協会役員に聞く!! ～日本公認会計士協会の取組を中心に～ 第9回：「組織内会計士協議会の取組について」	1
2018年9月号	J050147	【連載】クイズでわかる 管理会計の最先端 第21回 「会計・監査ジャーナル」2018年6月号より掲載している「【連載】クイズでわかる 管理会計の最先端 第19回～第21回」を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。 【第19回】2018年6月号（44頁） 【第20回】2018年8月号（60頁）	1
2018年9月号	J030436	■アカデミック・フォーサイト■ 公認会計士監査の広がりと言査の目的	1
2018年9月号	J030437	「品質管理レビューの概要（平成29年度）」の公表について」（74頁）、及び「品質管理審議会活動の概要」及び「平成29年度品質管理委員会活動に関する勧告書」の公表について」（101頁）を併読した場合に単位が付与されます。	1
2018年10月号	J010139	【連載】公認会計士制度70周年特別企画 日本公認会計士協会歴代会長に聞く!!：第4回 藤沼 亜起 相談役	1
2018年10月号	J030438	【座談会】「監査基準の改訂について」－監査上の主要な検討事項を中心に－	1
2018年10月号	J010140	国際会計士倫理基準審議会Richard Fleck副議長等に訊く～国際会計士倫理基準審議会における最近の活動状況と今後の展望について～	1
2018年10月号	J050148	公認会計士による中小企業の事業承継支援～従業員承継について～	1
2018年10月号	J030439	【連載】公認不正検査士の不正調査手法 第9回：経営者倫理～経営者心理の光と闇を科学する～ ※「【連載】公認不正検査士の不正調査手法 第7回～第9回」を併読した場合に単位が付与されます。掲載号は次のとおりです。 【第7回】2018年8月号（55頁） 【第8回】2018年9月号（70頁）	1
2018年10月号	J040354	■「租税相談Q&A」第317回■（国際租税）	1

号数	教材コード	タイトル	単位数
2018年10月号	J050149	【企業法務】働き方改革関連法のご概念と求められる企業の対応	1
2018年10月号	J030440	■アカデミック・フォーサイト■監査基準再考—続発する会計不正への対応の歴史に着目して—	1
2018年11月号	J010141	【連載】公認会計士制度70周年特別企画 日本公認会計士協会歴代会長に聞く!!：第5回 奥山 章雄 相談役	1
2018年11月号	J050150	公認会計士による中小企業の事業承継支援～事業継続・廃業に対する早期判断とその支援手法について～	1
2018年11月号	J040355	■「租税相談Q&A」第318回■（所得税）	1
2018年11月号	J040356	【連載】CPA Tax Insight「BEPS最終報告書後の国際税務の動き」②—恒久的施設の定義、多国間協定の開発 ※会計・監査ジャーナル2018年9月号に掲載されている「【連載】CPA Tax Insight「BEPS最終報告書後の国際税務の動き」①— BEPS最終報告書と実施フェーズの進捗状況」(p76)を併読した場合に単位が付与されます。	1
2018年11月号	J030441	■アカデミック・フォーサイト■AIを監査する—ブラックボックス問題への挑戦—	1

<JICPAニュースレター>

号数	教材コード	タイトル	単位数
2017年8月号	J030416	「平成28年度 品質管理委員会年次報告書」 ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」(p.13)	2
2017年9月号	J030421	平成28年度 改善勧告事項事例集 (p.3) ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応」	5
2018年8月号	J030435	「平成29年度品質管理委員会年次報告書」及び「平成29年度品質管理委員会活動に関する勧告書」の公表について	3

<監査提言集>

号数	教材コード	タイトル	単位数
2017年版	T030002	監査提言集 平成29年7月1日 ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応(不正事例研究)」	2
2018年版	T030004	監査提言集 2018年7月1日 ※必須研修科目「監査の品質及び不正リスク対応(不正事例研究)」	1

<綱紀関係事例集>

号数	教材コード	タイトル	単位数
2017年版	T030003	綱紀関係事例集 [平成29年版] ※「I 監査意見表明が問題となった事例」のみ「監査の品質及び不正リスク対応(不正事例研究)」の単位付与の対象になります。 なお、「II 監査意見表明以外の行為が問題となった事例」及び「III 参考規定」は単位付与の対象となりませんのでご注意ください。	5